

網走ほんりゅう組

第422号
網走教職員組合
〒090-0052
北海道北見市北進町4丁目5-31
TEL0157(31)7551
FAX 0157(31)7559
6月23日

組織拡大が元気を創り出す

安倍政権が、今国会で成立を強行しようとしている「戦争法案」。憲法審査会で自民党自らが用意した憲法学者長谷部氏も含め、3名全てが「違憲」の判断を表明しました。さらに、国会内でも党派を超えた議員による学習会で、日弁連が「集団的自衛権は違憲」「戦争法案は違憲」と表明するなど、憲法に照らし安倍政権を厳しく糾弾しています。そもそも政府自身が憲法違反であるとしてきた「集団的自衛権」をいかに解釈しようとも憲法に合致するわけがなく、様々な矛盾点をあぶり出されて、それに真正面から答えることができなくなっているのが今の安倍内閣の状態ではないでしょうか。それでも、自民党を牛耳る安倍政権は国会では過半数を握っています。国民の声を大きくしていかなければ、とんでもないこの「戦争法案」がナチスドイツのヒトラーがしたように可決されてしまうこともありうるのです。

このような情勢のもとで、「教え子を再び戦場に送らない」と誓った私たち教職員組合の教職員が、忙しさを理由に何もせず手こまねいていく訳にはいきません。

六月二〇日には全道の取り組みとして「戦争をさせない北海道大集会」

「北海道教職員集会」が札幌で行われました。網走教組からも大坪委員長をはじめ、戸松先生、丸尾先生、和田の四名が参加しました。「戦争をさせない北海道大集会」では、大通西八丁目と平和フォーラム、全労連、市民団体など五千五百名あまりの人達が集まり集会が行われました。集会では、「戦争法案」の違憲性が語られ、法政大学教授の山口次郎さんは「おまえ(安倍総理)の確信なんて一文の値打ちもない」と。東京新聞編集委員の半田滋さんは「安倍内閣自体が日本の存立危機事態だ」と、安倍内閣がなりふり構わず「戦争をする国作り」に突き進んでいることを批判しました。また、作家の雨宮処凛さんは、政府が「ホルムズ海峡の機雷を取り除かないと北海道に凍死者が出るかもしれないから存立危機事態だ」と言うのに、生活保護を切り下げて命を切り詰めてさせているのは同じ政府だ。まったく茶番で「命を軽んじる政治をしている」と安倍内閣を痛烈に批判しました。

集会后は、中島公園まで声を張り上げデモ行進をしました。

その後、「北海道教職員集会」は北海道教育会館(北教組の本部)で行われ、そこに道教組の組合員十八名も参加して集会が行われました。「教え子を再び戦場に送らない」という一点で一致し、

北教組・高教組・道教組の組合員三百名ほどが組織を越えて一堂に会した集会となりました。北星大の岩本一郎さんの講演では、戦争法案に対する問題点が明快に話され、会場の参加者も納得していました。

また、北見では戦争法案阻止のため「ストップ！戦争法案7・3北見集会」が七月三日(金)にJR北見駅前広場で行われ、参加可能な場合は他支部からもよろしくお願ひします。

そして、網走教組としても街頭署名を七月四日(土)の支部代の前に行い、「戦争法制」反対の宣伝活動を繰り広げ、憲法違反のこの法案を廃案に追い込んでいきます。できるだけ多くの参加をお願いします。

さらに、既に各支部には送っていますが、道教組から、「戦争する国」づくりを許さないとりくみとして、それぞれの学校職場でとりくむ「全国教職員投票」が提起されました。各学校で、できるだけ対話をしながら取り組みを進めていただくようお願いいたします。

全教より、緊急のとりくみも提起され、平和安全法制特別委員会の各委員に対する「『戦争法案』を廃案にせよ」というファックス要請も急遽本部で行いました。

今、職場ではこの戦争法案について話題になつていないでしょうか？周りにも声を広げて、そして、これらの様々なとりくみ、それぞれのできる行動を通して、自民党の数の力に負けないよう何としても、この戦争法案を廃案にし、安倍政権をたたきつぶしましょう！

「戦争法案」の廃案をめざして 街頭署名

いま、戦争か平和か、日本の針路が問われています。衆議院の憲法審査会では、参考人の憲法学者3人全員が、「集団的自衛権の行使は憲法違反である」と明言したにもかかわらず、安倍内閣は、平和憲法を変えて、日本を再び戦争する国にしようとしています。この「戦争法案」を強行採決させないために、私たちは全力をつくしましょう。

政府が言っている「集団的自衛権」は、日本を守ること、国民を守ることとは全く関係ありません。日本が攻撃されてもいないのに、アメリカやアメリカの主導する多国籍軍が行う戦争に参加して、海外で一緒に戦うというもので、もし、自衛隊員が戦闘地域に派兵されれば、人を殺し、殺される戦争に参加することになってしまいます。日本の国を、戦争できる国にするのは断じて許すわけにはいきません。

『教え子を再び戦場に送るな』の誓いを新たに、「戦争法案」の廃案をめざし反対署名に取り組みしましょう。次の日程で、街頭署名を行います。都合がつく組合員は、全員参加してください。

日時 7月4日 10時30分～

場所 北見市コープ三輪店 (予定)

廃案をめざして、全力でがんばりましょう。

教科書展示会に行こう！

今年度は中学校の教科書が変わります。発定前に教科書を見てみて記述内容に対して意見を出すこともできます。教科書展示会に行つて日本の教育の方向を確かめるのも大事な学習です。ぜひ行って、意見を出してきましょう。



教育研修センター
6月19日～7月8日



遠軽町図書館
6月19日～7月4日



湧別町文化センター
6月19日～7月2日



紋別市教育委員会
6月19日～7月4日



女満別図書館
6月19日～7月5日



美幌町図書館
6月19日～7月9日



斜里町立図書館
6月19日～7月3日



北見市中央図書館
6月19日～7月5日